

# 名家連ニュース

平成 23 年 5 月 27 日 (金)  
発行：名古屋市精神障害者家族会連合会  
会長 堀場 洋二  
TEL (052) 411-2890 FAX (052) 411-7283  
No. 143 号

第 13 回 名家連大会 開催

## 新理事選任—家族相談活動を推進



- 任意団体としては最後の大会となりました
- 今後はNPO法人として「家族相談支援事業」「普及啓発事業」に取り組んでいきます
- 新理事に吉田みゆき氏（同朋大学専任講師）を選任

### 第2部 弘田直紀氏講演 — 成年後見あんしんセンターの概要 —

第 2 部の講演では弘田所長から

- ◇成年後見制度について
- ◇名古屋市成年後見あんしんセンターについて
- ◇名古屋市成年後見制度利用支援事業について
- ◇名古屋市障害者・高齢者権利擁護センターについて

家族にも判り易い言葉で講演して頂きました。皆さん熱心に聞き入り、質問も多く出されました。講演後も弘田氏のもとへ駆け寄る等、家族の関心の高さが伺われました。



制度改革  
推進会議

## 震災受け 災害時の障害者施策を議論

5 月 23 日の第 32 回会合は、東日本大震災を受けて「災害と障害者」をテーマに集中的な議論が行われました。

東俊裕室長は「岩手、宮城、福島 の 3 県で被害の大きかった 37 市町村の障害者が約 15 万人と推定できる」と述べ、さらに「在宅の障害者で安否確認できたのは関係 27 団体の調査で僅か 9,000 人程度。そのうち、死亡者 (107 人) 行方不明者 (127 人) の割合は約 2% で健常者の 2 倍の被害にのぼる。また、支援が必要と思われる障害者が 1,800 人以上いる」と報告しました。

また、この日の議論では、行政や障害関連団体の間で被災した障害者の情報を共有する上で「個人情報保護法」が弊害になっていると指摘する意見が多く出され、東室長は「震災の影響が一定の落ち着きを見せたら再度議論したい」との考えを示しました。

マンガでわかる!  
統合失調症  
Schizophrenia

中村ユキ

監事者のみなさん

福田正人

著者



日本評論社

中村ユキさんの  
「新刊」が発売されます